

第4回 災害対策本部員会議の概要

日時 令和7年2月28日(金) 17:00～17:24

場所 県庁12階 特別会議室 災害対策本部総務班

(17時00分開会)

【災害対策本部】

防災関係機関及びリエゾンの紹介

【盛岡地方気象台】

大船渡市赤崎町付近の林野火災に係る気象解説について（資料を基に説明）

【防災課総括課長】

これまでの被害及び対応状況等について 2月28日15時現在の状況報告（資料を基に説明）

【ふるさと振興部長】

大船渡市赤崎町林野火災に伴う職員派遣要請への対応状況等について（資料を基に説明）

【保健福祉部長】

大船渡市赤崎町林野火災に伴う保健福祉部関係の対応状況等について（資料を基に説明）

【農林水産部長】

大船渡市赤崎町林野火災に伴う農林水産関係被害状況等について（資料を基に説明）

【県土整備部】

大船渡林野火災による県土整備部関係対応状況等について（資料を基に説明）

【教育委員会教育長】

大船渡市林野火災による被害等の状況（公立学校等）について（資料を基に説明）

【陸上自衛隊岩手駐屯地】

本日の状況及び明日の運用について説明します。出発する前に確認したところ、4機で114回、57万トンの散水を実施しております。明日の運用ですが、今まで4機でしたが、明日、チヌーク2機をさらに追加し6機体制で運用予定であります。延焼防止に全力を尽くしたいと思います。引き続き、チヌークの運用は重要と思いますので、御協力をよろしくお願いします。

【総務省消防庁】

消防においては、岩手県大船渡市の消防組合、消防団、緊急消防援助隊において陸上及び空中での消火活動を行っているところでございます。緊急消防援助隊については、延焼状況などを踏まえまして部隊の増員を随時図っておりまして、現在仙台市消防局をはじめ指揮支援隊が4隊20名、陸上部隊が436隊1605名、航空部隊が7隊50名、合計で447隊1675名の体制で活動を続けております。

活動内容としましては、陸上部隊は民家に被害が及ばないよう延焼阻止線を設定し、散水等の消火活動を行っております。航空部隊は、自衛隊へりと役割分担をしつつ、山側の消火活動を行っております。

また、消防庁からは現在、岩手県、大船渡市の消防本部、花巻空港へ8名のリエゾンが入っておりますが、本日岩手県庁に追加で2名、大船渡市の消防本部に追加で1名派遣し、より緊密に連絡調整を行って参りたいと思います。

一刻も早い鎮圧、鎮火に向けて全力を挙げて対応して参ります。

【秋田県】

北海道、東北、新潟の8道県の相互応援協定に基づき、岩手県のカウンターパートとしてリエゾン活動を行っております秋田県でございます。今回の林野火災における避難所運営、住家被害認定調査など各種災害対応につき、人的、物的支援が必要な作業につきまして、躊躇なく対口支援の要請をくださいますようお願いいたします。

【達増本部長（知事）】

改めて、お亡くなりになられた方の御冥福をお祈りしたいと思います。また、被害に遭われた方々にお見舞いを申し上げたいと思います。

今日の会議には、陸上自衛隊岩手駐屯地をはじめ、総務省消防庁、盛岡地方気象台、岩手河川国道事務所、林野庁、仙台市消防局、盛岡地区広域消防組合、日本赤十字社岩手県支部、秋田県に参加いただき、ありがとうございます。今後も情報共有・連絡を密にして対応していきたいので、よろしくお願いします。

焼損面積が 1,200 ヘクタールということですが、1961 年の三陸フェーン大火では、広く岩手沿岸が山火事で数万ヘクタールの単位の延焼があったところですが、1983 年の久慈大火が 1,000 ヘクタールちょっとでありますので、1,200 ヘクタールを超えているというのは前例のないような大規模林野火災になっているところであり、綾里の中心部、そして赤崎の大船渡湾側、住宅の多いところに延焼が及ぼうとしているところを、今、消防関係機関、自衛隊が懸命な消火活動で、特に民家に被害が及ばないように活動していただいているところであります。火災の早期鎮圧ということが大命題でありますし、また、関連して人命と住宅被害に関わる情報の収集をしっかりやっていきましょう。

避難所の運営には県内市町村や日本赤十字社などから多くの支援をいただき、また、大船渡市の要請に基づく職員派遣について、近隣 3 市からも避難所の支援をいただいております。災害として非常に本格化してきていますので、報告の中で、応援職員派遣のことや、医療支援も専門の職員が入っているということですし、また、漁業を始めとした産業被害、高校入試の対応のような課題もあります。広く地域の皆さんの生活から県民経済にまで被害や影響が及んできておりますので、災害対策としてしっかり対応していきましょう。その中でも避難所の生活環境が大事であり、避難している皆さんに寄り添った支援を行っていきましょう。

そして、引き続き乾燥が続くということで、他の地域の県民の方も含め、火の取扱いに十分注意をするということを改めてお願いしたいと思います。

(17 時 24 分 閉会)

※ 第 5 回本部員会議は 3 月 1 日 17 時に開催する。